

## 次号予告

### 特集 地域と住宅のマネジメント

大都市郊外におけるフードデザート問題の現状と課題……岩間信之（茨城キリスト教大学文学部）

人口減少期における病院立地の現状と課題

……………石井儀光（（独）建築研究所 住宅・都市研究グループ），他

地方におけるオンデマンド交通の可能性と課題……………鈴木文彦（交通ジャーナリスト）

高齢者のための住まいづくりの現状と課題……米野史健（（独）建築研究所 住宅・都市研究グループ）

空き家の再生・活用を通じた地域運営の事例

……………藤本秀一（（独）建築研究所 住宅・都市研究グループ）

過疎化と向き合い持続するコミュニティを目指して：「まちの整体」モデルから

復興まちづくりへの展開……………森 傑（北海道大学大学院工学研究院）

### 編集後記

●今月号の特集は「データ解析コンペティション：日用品ID付POSデータの解析」で、対象データはドラッグストアのID付POSデータでした。客の好みのブランドは何か？ どんなときにブランドを乗り換えるのか？ どんな客がよく来店してどんな品物を買っていくのか？ などが分析できます。データから顧客を理解して、さらには、顧客に応じてどのような販促をすべきかまで分析できてしまうということで、OR技術のすごさを改めて感じました。

●先日、ドラッグストアで買い物をしたときに渡された割引クーポンは、「今月中に2,000円商品を買うとポイント3倍」というものでした。後日、単純な私はこの誘惑に乗って、ついでに2,000円以上の商品を買

ってしまいました。ポイントを3倍もらえて満足でしたが、実はこの割引クーポンが、利益を上げるために分析し尽くしたうえで出されていたとすれば、店の思うつぼだったのかも知れません。後日談ですが、再度おなじ割引クーポンが出たときに、私は有効期限をチェックし忘れたため、2,000円以上の商品を買ったにも関わらず、ポイントをもらい損ねてしまい、悪い印象をもつてしまいました。生身の人間はなかなか扱いにくいものかもしれません。この点は、今後の分析技術の進歩に期待したいと思います。さらに、店側の戦略を踏まえてどの店で買ったら効用が最大になるかを、顧客のために分析して教えてくれる技術の進歩にも、大いに期待したいです。

（西川武一郎）

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 松井知己（中央大学）

委員 池邊淑子（東京理科大学）、石井儀光（（独）建築研究所）、恐神貴行（日本アイ・ビー・エム株）、神山直之（中央大学）、川田丈浩（日本電信電話株）、木村新之介（東京ガス株）、草刈君子（株）サイテック・ジャパン）、小林憲正（東京工業大学）、斎藤彰一（株構造計画研究所）、武内陽子（（公財）鉄道総合技術研究所）、田島博之（秀明大学）、筒井美樹（財電力中央研究所）、鳥海重喜（中央大学）、生田目崇（専修大学）、西川武一郎（株東芝）、根本俊男（文教大学）、牧本直樹（筑波大学）、宮代隆平（東京農工大学）

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

**オペレーションズ・リサーチ**

平成24年2月号 第57巻 第2号 通巻614号

代表者 敷土文夫

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 松井知己

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円（本体924円）年間予約購読料11,040円（税込）

●本誌への広告お申し込みは明報社（3546-1337）へ